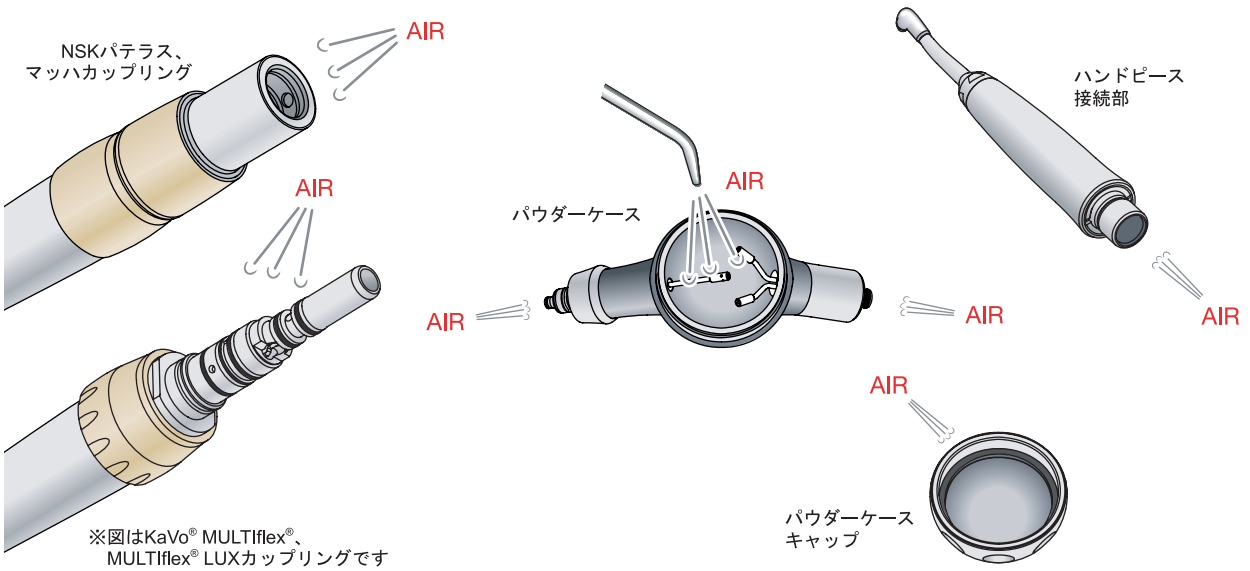
NSK Prophy-Mate neo らくらくメンテナンスガイド

⚠粉づまりを予防するために

カップリングの内側、ハンドピース、パウダーケースのホースジョイント部、パウダーケース内部、およびノズルはよく乾燥させ水分の残っていない状態でご使用ください。

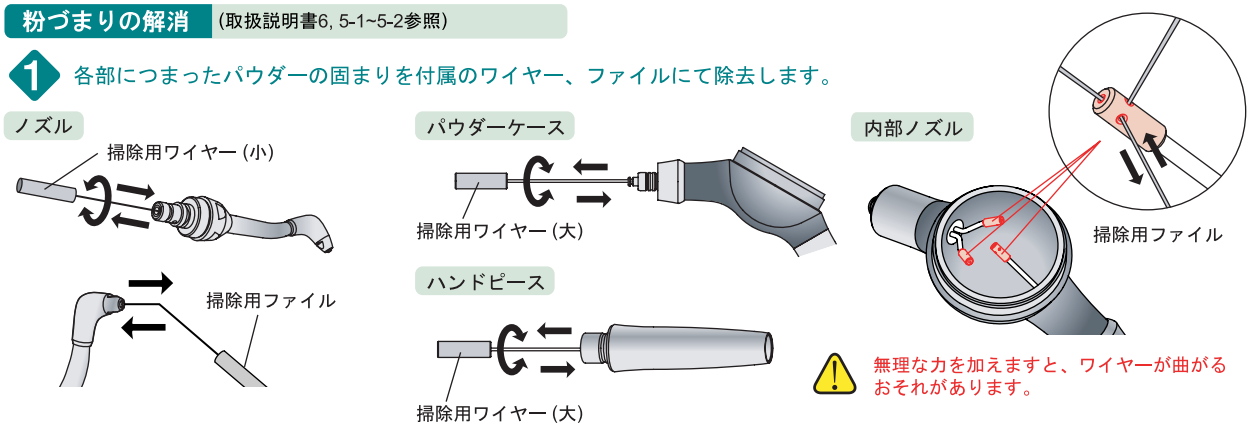


OM-T0375 '11.01.01Ⓨ

トラブルシューティング

粉づまりの解消 (取扱説明書6, 5-1~5-2参照)

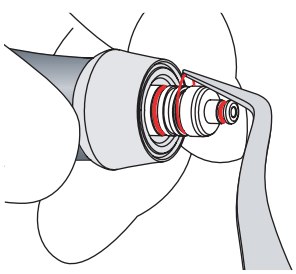
1 各部につまったパウダーの固まりを付属のワイヤー、ファイルにて除去します。



⚠ 無理な力を加えますと、ワイヤーが曲がるおそれがあります。

2 つまり除去後、超音波洗浄とオートクレーブ滅菌を行ってください。

水漏れの解消 (取扱説明書4-3~4-4参照)



パウダーケースのハンドピースジョイント部のOリングを清掃（内側２清掃を参照）、交換し、付属のタービン用オイルを1滴たらして指等でよくなじませます。

⚠注　意

- らくらくメンテナンスガイドはご使用後の基本的なメンテナンスを記したものです。詳しくは取扱説明書をお読みください。
- 取扱説明書とらくらくメンテナンスガイドは、いつでも見ることが出来る場所に大切に保管してください。
- パウダーのつまりを防止する為、必ず週に一度は超音波洗浄を行ってください。(取扱説明書5-1参照)
- 各処置後、パウダーケース内部や接続部をよく乾燥させてください。

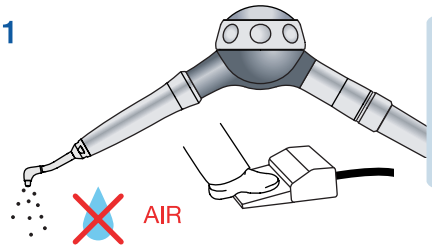
株式会社ナカニシ www.nsk-nakanishi.co.jp
お客様相談窓口 0120-7242-56 (9:00~17:00) 土日・祝祭日を除く
本社・工場 〒322-8666 栃木県鹿沼市下日向700 TEL:0289(64)3380 FAX:0289(62)5636
e-mail:box@nsk-nakanishi.co.jp
仕様及び形状は予告なく変更する場合がありますのでご了承ください。

使用後のお手入れ

注 意
- プロフィーメイト neoは毎使用後のクリーニングと定期的なメンテナンスを行う事が必要です。（メンテナンスを怠りますと粉づまり、水漏れなどの原因となります。）
- パウダーケース内部にパウダーが残っていますとパウダーが固まり、つまる原因となります。
- ご使用になる前にカップリング、ハンドピース、パウダーケースのホースジョイント部、パウダーケース内部、ノズルを良く乾燥させてください。また、エアーのみで空運転を行い、内部の水をとばしてください。
- パウダーのつまりを防止するため、必ず週に一度は超音波洗浄を行ってください。(取扱説明書5-1参照)

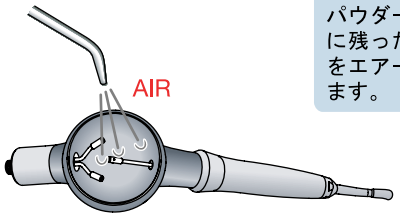
1 パウダー除去 (取扱説明書4-1~4-2参照)

1



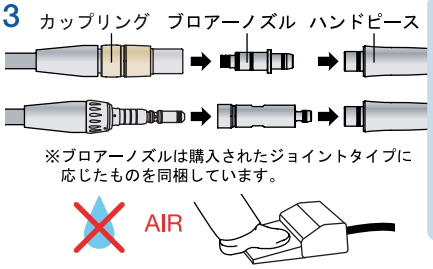
パウダーケース内のパウダーを廃棄した後、エアーのみで空回転し、ノズルの中のパウダーを排出します。

2



パウダーケース内に残ったパウダーをエアーでとばします。

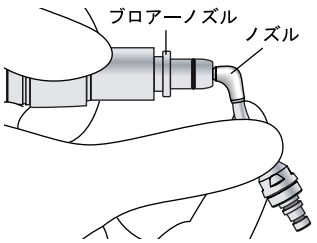
3



※ブロアーノズルは購入されたジョイントタイプに応じたものを同梱しています。

ブロアーノズルをカップリングジョイントへ取り付け、ハンドピースのジョイントへブロアーノズルを接続し、エアーのみで５秒以上空運転します。

4



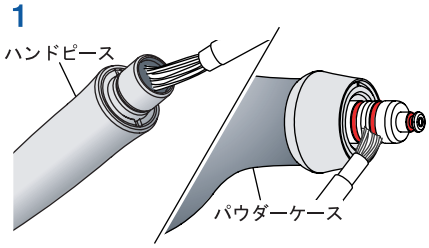
ノズルの先端にブロアーノズルを接続しエアーのみで空運転します。

空運転する際はノズルをしっかり押さえてエアーの圧力によって飛び出さないよう注意してください。

2 清 掃 (取扱説明書4-3~4-4参照)

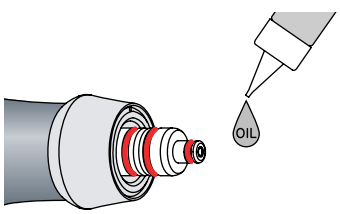
注 意
- 注油を怠ると、ハンドピースの回転が重くなる、接続部から水がもれる等のおそれがあります。
- Oリング部分にパウダーの付着がある場合には、Oリングを取り外してOリングとその溝をきれいに掃除してください。

1



ハンドピースのジョイント部内側、パウダーケースのOリング部分を掃除用ブラシを用いて掃除します。

2



パウダーケースのOリング部に付属のタービン用オイルを１滴たらし、指等でよくなじませます。(取扱説明書4-3~4-4参照)

3 滅 菌 (取扱説明書5-2参照)

135℃

全てのパーツがオートクレーブ滅菌可能です。清掃後、135°Cまでの温度でオートクレーブ滅菌を行います。
例) 121°Cで20分間、または132°Cで15分間。

超 音 波 洗 浄 (取扱説明書5-1参照)

超音波洗浄を行う前にパウダーの除去・清掃を必ず行ってください。
また、洗浄後、全てのパーツの水滴を乾いたエアーでとばし乾燥させてください。

注 意 週に一度、または故障の原因と対策の対策後に必ず行ってください。